

ONE TEAM

赤崎小学校
校長だより 31号
令和2年11月26日

<イチョウの葉っぱ集め隊！>

西門の脇にあるイチョウの木が、鮮やかに黄葉していましたが、そろそろ落葉し始めました。見るだけなら、「あ〜うつくしいな〜」で済みますが、清掃担当の子どもたちは大変です。ゴミ袋いっぱい葉っぱを詰め込んで終わりの挨拶をしていました。しばらく、この光景は続きそうです。ファイト！イチョウの葉っぱ集め隊！



<すみずみまで！丁寧に！>

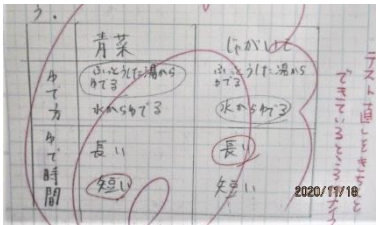
子どもたちの清掃活動を見ていると、心まできれいになってきます。廊下に両ひざをついて、隅から隅まで、雑巾で丁寧に拭いている姿、流しの排水溝のゴミ受けをゴシゴシ擦って、ピカピカにしている姿など、あちらこちらで真面目に一生懸命清掃活動に取り組んでいる姿を見ると感無量です。

<お面がずらい！>

2年生の教室に行くと、お面がずらりと並んでいました。1つ1つ見ていくと、どれも個性的で楽しくなってきます。自分のイメージを膨らませて、各自が世界に1つだけの作品を仕上げることができていました。



<お湯から茹でる！水から茹でる！>



5年生の家庭学習ノートに、家庭科のテストの間違い直しがありました。その問題の内容が、青菜とジャガイモの茹で方の問題でした。新型コロナウイルス感染症対策のために、授業での調理実習は控えていますが、知識は学びます。そこで、ぜひ、学んだことを家庭で実践してみてください。学校で学んだことが、実生活で役に立つ。これこそが、教育の最大の目標である生きる力です。

<模写の世界！図画室で発見！>

6年生が、図工の時間に描いていた見事な模写を図画室で発見しました。どの絵も秀作で、見応えがありました。中には、本物そっくりの模写もあり、技術の高さに驚かされました。良いものを真似ると、その良さが身につく、成長します。パワスタノートでも、模写でも、普段の授業でも、いいところをどんどん真似して、実力をパワーアップしてほしいと思います。



<「あいうえお」の相槌で、聞き方名人になろう！>

先日、他校の学力向上のための実践について聞く機会がありました。その中で、学校でも家庭でも気軽に実践できる「あいうえお」聞き方名人の話を紹介しました。もうすでに、されている方も多いと思いますが、人の話を聞くときに上手に相槌を打つ人がいます。そうすると、話す人はとても気持ちよく話ができ、聞いている人も話に集中しています。その相槌を打つ時のつぶやきを「あいうえお」で表現して実践してみたら、話をよくするし、よく聞くようになったというのです。「あ〜そうそう」「いいね〜」「う〜ん、たしかに」「え〜そうなんだ」「お〜すごい」という感じです。声を出さずに静かに聞かなければいけない場面では、この「あいうえお」を心の中でつぶやきながら聞くようにすると、頭によく入ります。ぜひ、実践してみてください。